



発行 大阪市学校園教職員組合 大阪市中央区法円坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 https://osaka-shikyo.org/
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



大阪母親大会連絡会は79回目となる終戦の日を迎えた8月



15日、南海難波駅前

核兵器禁止条約参加を

平和行進、赤紙配布

し、平和を訴えまし
た。テレビニュー
ス、新聞各紙が報
じました。大阪市教
も参加し、ガザで子
どもの命が奪われて
いることを厳しく批
判し、「教え子を再び
戦場に送るな」の取
り組みを強める決意
を話しました。
原水爆禁止世界大
会に向けての平和行

進も参加しました
(大阪市内7月4
日)。
広島市長も長崎市
長も平和宣言で核兵
器禁止条約第3回締
約国会議のオブザー
バー参加、署名・批
准を求めました。し
かし、岸田首相は核
兵器禁止条約に一言
もふれず、7月28日
には日米両政府が閣
僚会合で「拡大抑
止」(核の傘)強化
を論議しました。8
月14日の退陣表明で
自衛隊の憲法明記を
打ち出しました。

の参加で交流も深ま
っています。一緒に
参加している子ども
達もどんどん成長を
していくのを見て平
和を噛みしめること
もできました。次回
は12月21日です。

た。
君島東彦立命館大
学国際関係学部教授
・国際平和ミュージ
アム館長は、国際関
係を作るのは外務省
だけではなく、われ
われ市民も主体と述
べました。非政府の
専門家ヒジンス、一
般市民、大学、メデ
シアなどが織りなす
「マルチトラック平
和外交」論を紹介。日
中平和学対話・日中
韓学生平和対話の経
験を示し、「東アジ
アの安全保障の枠組
みを準備するのは、
越境する市民社会、
研究者・学生、自治
体」を強調しました。
戦後日本外交の原
点としての国連憲章
・日本国憲法をあげ
ました。「平和を愛
する諸国民の公正と
信義に信頼して、平
和のうちに生存する
権利(平和的生存権)
を有することを確認
する」日本国憲法前
文は、国連を前提と
しており、「国権の発
動たる戦争と、武力

人事院は8月8日
国家公務員の給与に
関する勧告・報告を
行いました。
月例給を2・76%
(1万1183円)
引き上げ、概ね30歳
代後半までの職員に
重点を置きつつ、全
ての職員を対象。一
時金0・1月分引き
上げ、24年度は12月
期に期末・勤勉手当
に均等に配分(来年
度は6月、12月均等
に配分)。初任給を
高卒2万1400
円、一般職大卒2万
3800円、総合職
大卒2万9300円
引き上げ。
昨年の0・96%を
上回る、全ての職員
の改定、期末・勤勉

第33回 大阪市教 教研

講演 「平和を語り合う教室」

平井美津子さん
(子どもと教科書大阪ネット21)

分科会

教室でできるレクリエーション
朝学・算数・社会 楽しい工夫交流会
体育で使えるキッズヨガ 他
学び屋台(教材ノミの市)

10月19日(土) 13:30 大阪市教育会館



音色に癒され 交流深まる

第34回「わくわく
ひろば」を7月13日
行いました。前回参
加者のリクエストに
応えて、たっぷりウ
クレレを習いまし
た。

者にも私にもすぐ弾け
るようになり、色
々な楽器を試してみ
ようと思えました。い
ろいろなお話をいろ
いろな先生方から聞
けてちょっと悩んだ
りすることもみんな



た。
日本国憲法前文の
平和・安全保障構
想、軍事同盟・軍事
的抑止論ではなく、
地域のすべての国家
を包摂する共通の安
全保障の枠組みをつ
くり、その中で日本
の安全を確保しよう
とする考え方、「共
通の安全保障」は欧
州においても、東ア
ジアにおいても、東
アジアにおいても強く
主張されていること
を指摘しました。
笠井亮日本共産党
衆議院議員は、「東
アジアの平和構築へ
の提言」ASEAN
と協力して」の発表
は、今日の情勢下で
軍事的な「抑止力」
強化の動きに対する
抜本的な平和的対
案、立場の違いを超
え広く共同可能で実
効性ある提言が必要
であるためと説明し
ました。

の参加で交流も深ま
っています。一緒に
参加している子ども
達もどんどん成長を
していくのを見て平
和を噛みしめること
もできました。次回
は12月21日です。

の参加で交流も深ま
っています。一緒に
参加している子ども
達もどんどん成長を
していくのを見て平
和を噛みしめること
もできました。次回
は12月21日です。

国連憲章と憲法に基づく 平和外交を 市民が主体

た。
君島東彦立命館大
学国際関係学部教授
・国際平和ミュージ
アム館長は、国際関
係を作るのは外務省
だけではなく、われ
われ市民も主体と述
べました。非政府の
専門家ヒジンス、一
般市民、大学、メデ
シアなどが織りなす
「マルチトラック平
和外交」論を紹介。日
中平和学対話・日中
韓学生平和対話の経
験を示し、「東アジ
アの安全保障の枠組
みを準備するのは、
越境する市民社会、
研究者・学生、自治
体」を強調しました。
戦後日本外交の原
点としての国連憲章
・日本国憲法をあげ
ました。「平和を愛
する諸国民の公正と
信義に信頼して、平
和のうちに生存する
権利(平和的生存権)
を有することを確認
する」日本国憲法前
文は、国連を前提と
しており、「国権の発
動たる戦争と、武力

仲間が増えた!

組合に加入し面接練習
大教済8人加入

7月の教採突破講座に参加したAさん。大阪市を受験することになり、「組合に入れば個人練習もしますよ」との案内にすぐに加入し、面接練習に参加しました。Bさんは大教済に職場に来てもらい、総合共済の加入を訴えました。「お得意よ〜」「何人も入ったら職場賞ももらえるよ」と、次々に声をかけました。すると、「それなら入ります」「じゃあ、私も」と次々に加入がすすみ、この日だけで6人が総合共済に加入しました。次の日、前日にいなかった人が2人加入。2日間であつた8人の総合共済加入が実現しました。大教済、そして組合を知ってもらおう第一歩です。さあ、あなたも声をかけてまず1人、仲間を増やしましょう!